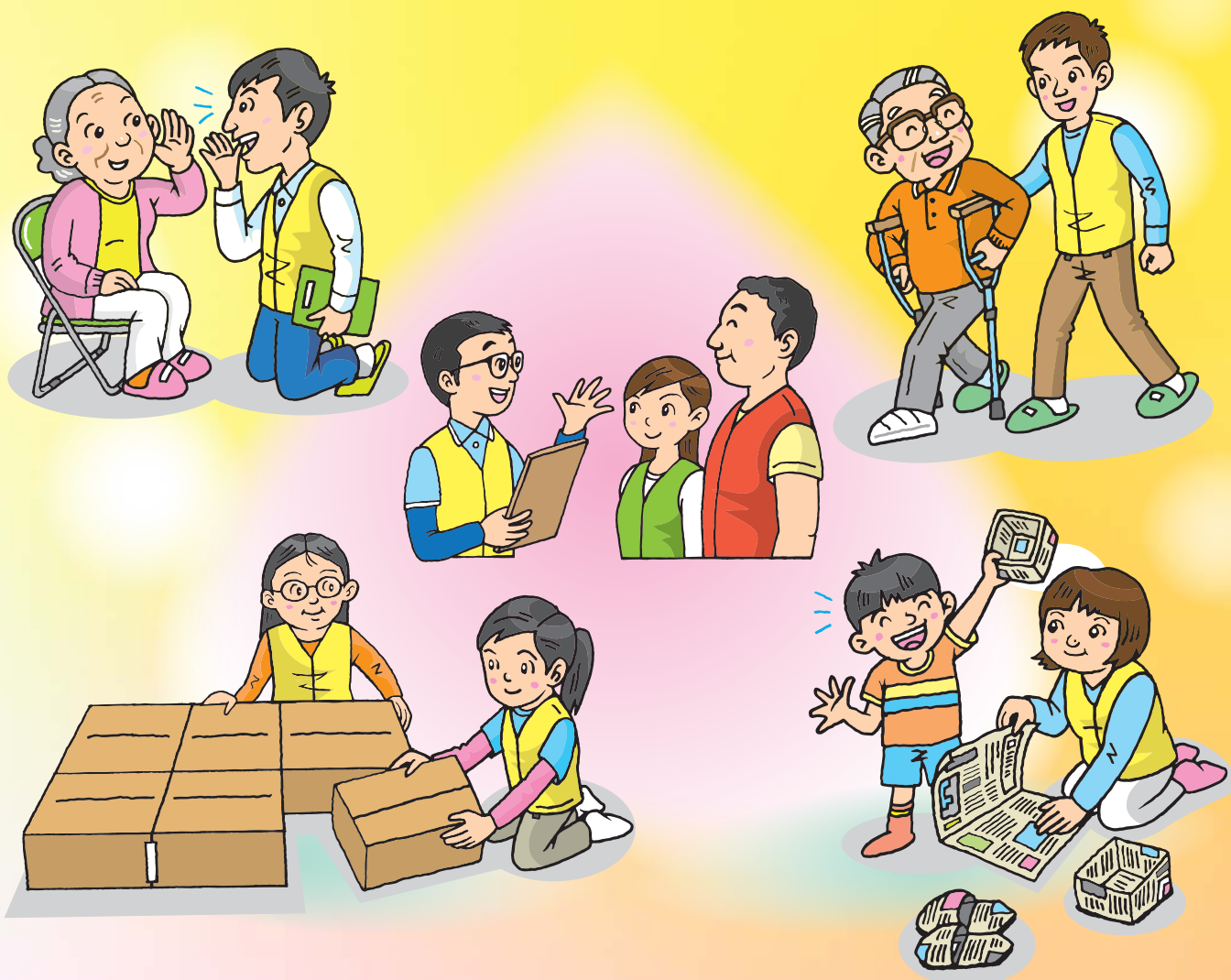


# 岡山DWAT

Disaster Welfare Assistance Team

## 岡山県災害派遣福祉チーム



### 岡山県災害派遣福祉チーム 参画団体

区分	団体名
施設種別協議会	岡山県社会福祉法人経営者協議会
	岡山県老人福祉施設協議会
	岡山県保育協議会
	岡山県障害福祉施設等協議会
	岡山県保護施設協議会
	岡山県児童養護施設等協議会

区分	団体名
専門職能団体	(公社) 岡山県社会福祉士会
	(一社) 岡山県介護福祉士会
	岡山県精神保健福祉士協会
	(一社) 岡山県介護支援専門員協会
	(一社) 岡山県医療ソーシャルワーカー協会
事務局	(福) 岡山県社会福祉協議会

## 岡山県災害派遣福祉チーム DWAT とは

- 私たち DWAT は、社会福祉施設や病院等で働く、介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員・保育士等の資格を持つ、福祉の専門チームです。
- 災害時には、被災地行政からの要請により、一般避難所等に派遣され、避難されている方々に寄り添い、福祉の専門職として生活を支える活動を行い、二次被害の防止に努めます。
- 災害時のために、平時から地域や行政機関・他団体との関係性を大切にし、より災害に強い地域をつくる活動を行います。



## 活動内容 (例)

### 災害時

- 1 保健師等と避難所内を回り、避難者の方の状況を把握します。
- 2 把握した状況から支援の必要の有無と支援方法を考えます。
- 3 支援が必要な要配慮者<sup>(※)</sup>である場合は地元の社会福祉施設等の支援先へ繋がります。
- 4 医療や保健師チーム等の関係者との連携のため情報共有をします。
- 5 避難者の方々からの相談に応じます。
- 6 介護等の必要な方に対して応急的に支援します。
- 7 福祉の視点から避難所内の環境の整備をします。

※要配慮者とは、「高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する者」と災害対策基本法で定義されていますが、災害時には誰もが支援を必要とする可能性があり、状況に応じてチームの活動も変わります。



県総合防災訓練での写真・ビブス展示

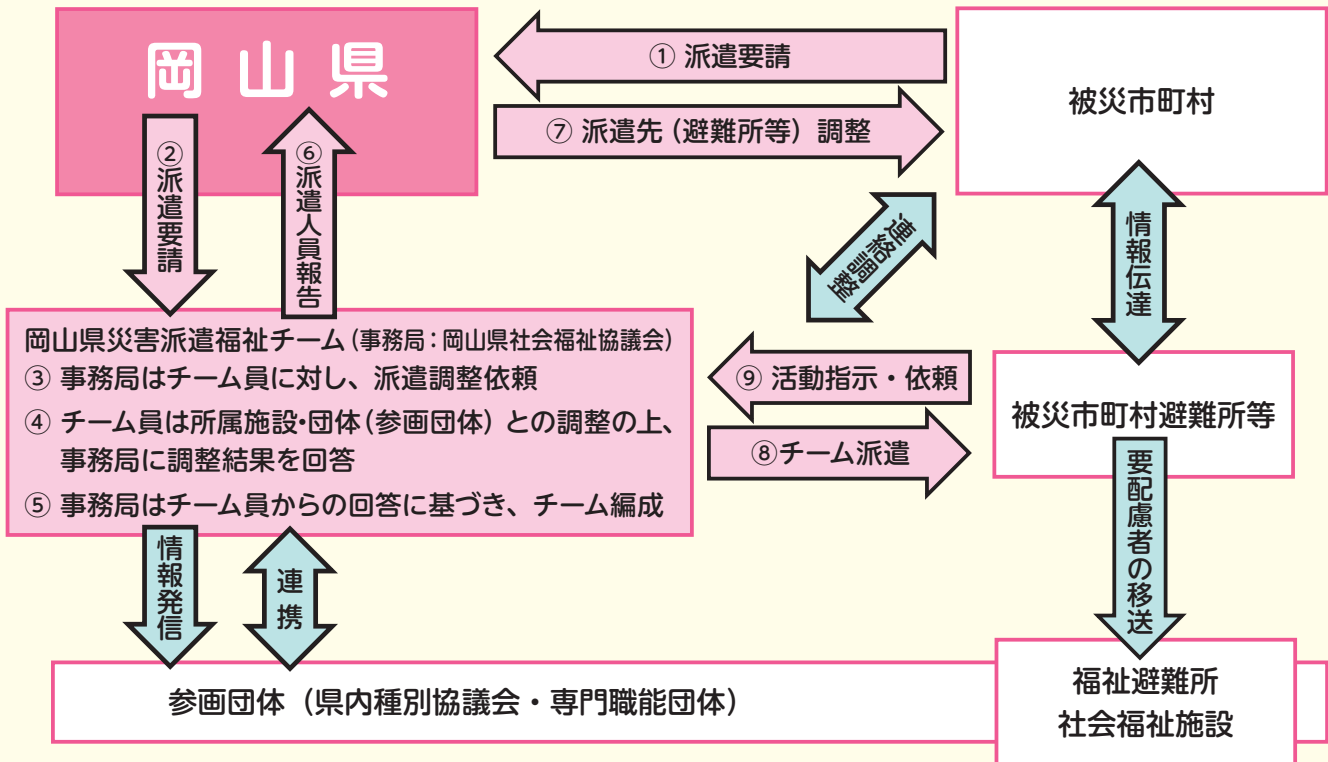
### 平時

- 1 チーム員の質を向上するために研修や訓練を行います。
- 2 市町村行政や関係機関、医療・保健分野の方々と顔の見える関係づくりをします。
- 3 市町村行政や地域の自治会が実施する防災訓練に参加します。
- 4 地域のイベント等で DWAT について広報します。



研修会の様子

# 岡山県災害派遣福祉チームの派遣までの流れについて



※派遣要請前に先遣隊が被災地へ入り、避難所の情報収集を行う場合もあり得る。

## 岡山県との派遣協定の締結

災害発生時に、派遣が円滑に行われることを目的に、岡山県と事務局である岡山県社会福祉協議会の間で、令和元年7月1日に「岡山県災害派遣福祉チームの派遣に関する協定書」を締結しています。

## 平成 30 年 7 月豪雨における活動

### 活動場所

倉敷市真備町にある3ヶ所の一般避難所

- 岡田小学校【7/10～9/2】
- 菌小学校【7/16～9/2】
- 二万小学校【7/18～9/2】

### 活動期間

※1クール5日間で活動。

- ◎ 7月10日(火)先遣隊派遣から9月2日(日)第13クールまでの55日間、県内39チーム137名(延べ人数262名)、県外(青森県・岩手県・群馬県・静岡県・京都府)15チーム66名が活動。
- ◎ 9月2日(日)から9月30日(日)までの29日間、つどいの場(ふれあいサロン)活動を継続展開(28名)。



介護予防体操



保健師チーム・JRATとの巡回



KuraDRO への参画



7.10 岡田小学校 体制図

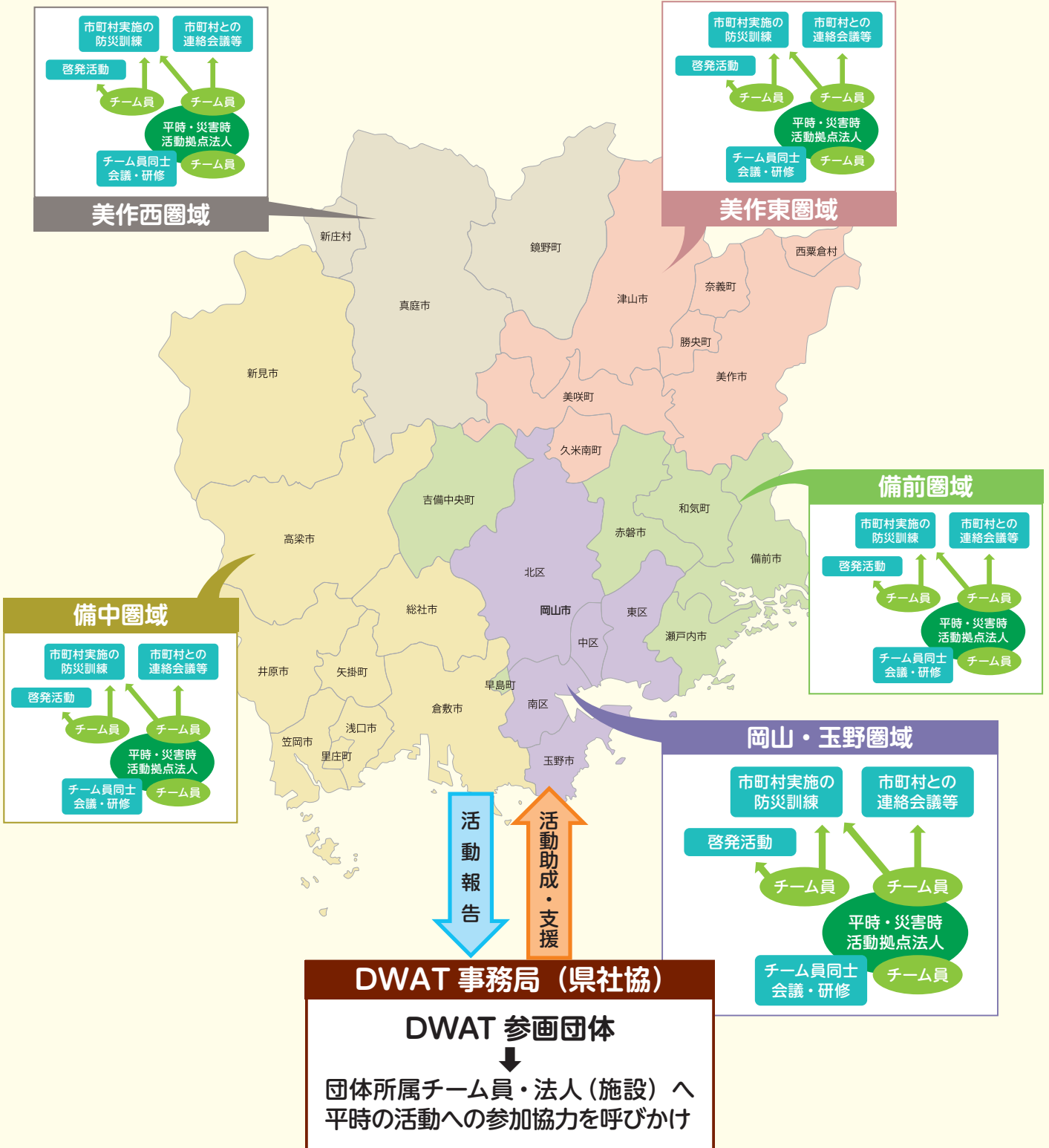


なんでも相談

## 圏域ごとの平時の活動イメージ

「岡山県内を5圏域に分け、それぞれの圏域に活動拠点法人（社会福祉法人）を設置。平時・災害時活動拠点法人とチーム員とで平時の活動を行う。」

※活動拠点法人…「災害時活動拠点法人」「平時・災害時活動拠点法人」の2種類を各圏域に設置する。



岡山県災害派遣福祉チーム 事務局  
社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会  
地域福祉部内

〒700-0807  
岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ3F  
Tel.086-226-3529 Fax.086-227-3566